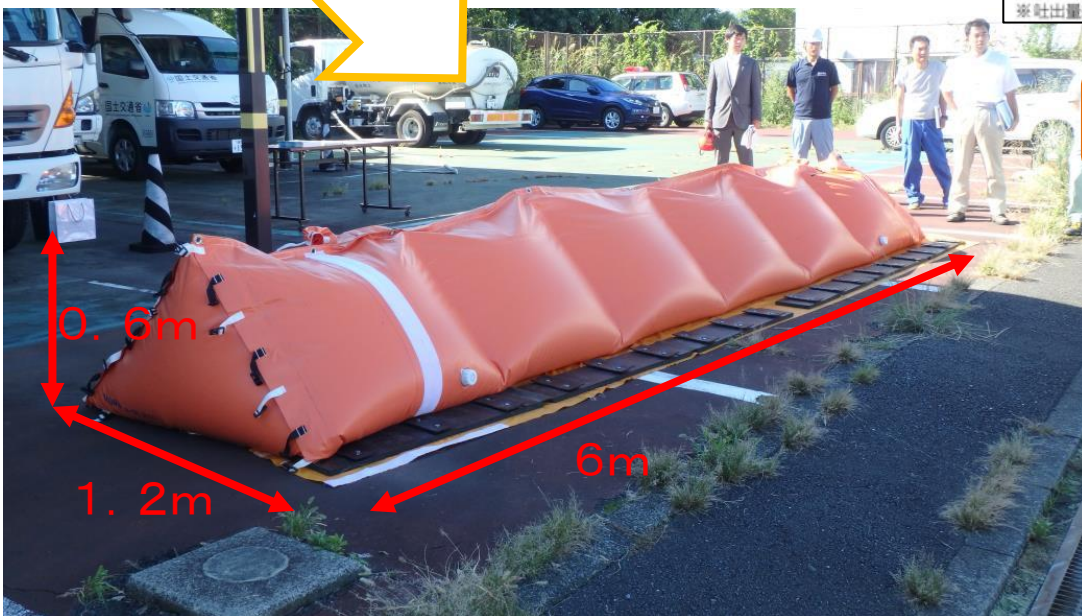


# 土のうに変わる新しい水防ツール 「水のう」のデモンストレーション

静岡河川事務所では9月27日、「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく、減災に係る取組の一環として新技術を活用した水防資機材のデモンストレーションを実施しました。「水のう」は、これまでの土のうに比べて設置時間及び人員配置が大幅に短縮できます。水防団の人員不足などの課題に対する対策として期待されています。



静岡市、焼津市、  
藤枝市、牧之原市、  
静岡県、静岡地方  
气象台が参加



【土のうとデルタチューブの設置時間比較】

設置高さ約45cm、長さ12mあたり 作業員2名

	土のう PE製 長さ40×幅35×厚さ15cm 重さ約30kg (中詰時)	デルタチューブ A-50 長さ6.0×幅1.2×高さ0.6m 容量25m <sup>3</sup> (乾重30kg)
必要数量	約200個	2体
製作時間	約3時間	-
設置時間	約2時間	連結約5分、注水 <sup>※</sup> 約15分
合計	<b>約5時間</b>	<b>約20分</b>

標準型の『デルタチューブ』は、土のう積みと比較して約15分の1の時間で設置できます。

実作業をもとに算出した概算値です。

※ 吐出量約0.3m<sup>3</sup>/分 (300ℓ/分) のエンジンポンプ使用時

【土のうとデルタチューブの設置に必要な人員比較】

設置高さ約45cm、長さ12mあたり 作業時間20分



土のう積みで30人必要なところ、標準型の『デルタチューブ』は2人で設置できます。

## 今後の検討

安倍川・大井川の重要水防箇所等への配置計画。県市町の内水対策として配備、また、市町の水防演習において水防団員による設置訓練の実施。